

IBAKYOU NEWS



102号 2018.12.1
茨協 ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

技術とともに技能の向上を促進し、
サービスの品質を確実なものに
していこう



2	平成30年度 技術者研修会	12	理事会だより
4	平成30年度 労働安全衛生大会	13	各委員会だより
7	平成30年度 会員相互のコミュニケーション促進事業	14	平成31年 新春賀詞交歓会開催のお知らせ
9	第36回いばらきBMゴルフ大会	14	茨城労働局からのお知らせ（茨城県最低賃金）
10	事業継続計画（BCP）策定に係る研修会	15	編集後記
12	会員告知板	16	自由投稿欄「いつもありがとう我が社の主役たち」

平成30年度 技術者研修会開催

委員長 池田 弘

9月5日（水）に茨城県総合福祉会館4階の中研修室において、今年度の技術者研修会を開催しました。

研修会は、25社57名のご参加をいただき、下記の日程にて実施しました。

今回、ご講義いただきましたE-planets株式会社 富田様、中村様並びに三和シャッター工業株式会社 中内様には、厚くお礼を申し上げます。

また、ご参加いただきました各社の皆様、各社のご協力に対しましてお礼申し上げます。

平成30年度 技術者研修会次第

司会：竹内副委員長

1 開会のことば 植田副委員長

2 あいさつ 大山会長

池田委員長

3 研 修

(1) 空調における新たな省エネ技術について

講師：E-planets 株式会社 代表取締役 富田 晃 様
同 取締役 中村 迪 様

(2) 建築基準法改正に伴う建築設備の保全管理について

講師：三和シャッター工業株式会社
メンテナンス事業推進部 専任次長 中内 勝也 様

4 修了書の交付 池田委員長

5 閉会のことば 植田副委員長



大山会長あいさつ



池田委員長あいさつ

平成30年度 技術者研修会に参加して

日本メックス株式会社 つくば営業所
井元 泰士

(1) 空調における新たな省エネ技術について

- ・「冷暖くん」の説明
- ・新電力について

講師：E-planets 株式会社 富田 晃 氏・中村 迪 氏

■感想

「冷暖くん」という省エネ機材の説明がありました。設備の改修や工事を伴わず、エアコン室内機の吸込み口に取り付けるだけで熱交換の効率を高めることが出来るというもので、このような省エネ方法を初めて知り、とても斬新でした。とにかく取付には特別な技術力も必要なく簡単に設置交換ができ、且つ省エネ効果が得られること、最新技術の進歩には大変驚きました。

また、電力の自由化の概要、メリットについて改めてお話を聞くことが出来ました。電力会社同士の競争により、見積比較によっては電気料金割引を受けられ

るケースが多々あること、見積比較をしたことが無いユーザーは一度は見積比較をする価値が十分あることを改めて知りました。

(2) 建築基準法改正に伴う建築設備の保全管理について

- ・防火設備定期検査報告制度について

講師：三和シャッター工業株式会社 中村 勝也 氏

■感想

防火シャッター等、防火設備が建築基準法によるものであって、消防法とは異なること、消防点検とは別に検査報告制度があることを知りました。普段私があまり意識していなかった設備ですが、根拠となる法令や有資格者による検査制度があること等大変勉強になりました。

◇最後に所感として

ビルメンの仕事内容は多岐にわたり、関係法令も様々です。知っておくべき知識も様々ですが、新しい技術や法改正等のポイントをキチンと学ぶ機会は限られています。そんな中、このような有意義な研修会を受講できましたこと、大変ありがたく思います。日々の仕事の中で、研修会で教えて頂いたことを振り返りつつ、仕事の質を高めていければと思います。



平成30年度 労働安全衛生大会開催

委員長 増田 明一

10月10日(水)、茨城県総合福祉会館1階のコミュニティホールにて、84名(非会員含む)の参加をいただき、労働安全衛生大会を開催しました。

大会は、那花副委員長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で開始、主催者を代表して、大山会長の挨拶がありました。

次に、ご来賓の茨城労働局労働基準部長 田澤 修二様よりご挨拶いただきました。そして、講演に移り「事例から学ぶ職場のメンタルヘルス対策」という演題でパシフィックコンサルタンツ株式会社専属産業医 荒木 均 先生のご講話をいただきました。

職場でのメンタルヘルス不全の問題への対策、最近大きな問題となっているセクハラやパワハラについて、事例を交えながらわかりやすく解説していただきました。

次に、会員各社から労働安全衛生対策の事例発表を実施。

タカラビルメン株式会社の新井 浩志 様、佐々木 敦 様から「タカラの5Sと職場の事故ゼロ」、株式会社パイオニア・サービス東日本の羽田 克 様、軍司 昌弘 様から「社用車の使用に関する安全運転管理の徹底及び安心な労働環境のため、パワハラ・セクハラの防止対策」についてご紹介いただきました。二社の事例は今後の安全対策において重要

かつ大変有効な内容でした。ご紹介をいただいた新井様、佐々木様、羽田様、軍司様に心から感謝申し上げます。

そして、大会の締めくくりに満場一致で採択された「大会宣言」を出席者全員で唱和し、労働安全衛生対策に取り組む決意を新たにしました。最後は塚越副会長の「閉会のことば」で終了しました。



講師
荒木 均 先生



ご来賓あいさつ
田澤労働基準部長



閉会のことば
来栖副会長



司会
那花副委員長



タカラビルメン(株) 新井 様 佐々木 様



(株)パイオニアサービス・東日本 羽田 様 軍司 様

会長あいさつ

(一社) 茨城県ビルメンテナンス協会
会長 大山 進

木々の葉も色づき、すっかり秋らしくなってきましたが、本日は、大変お忙しいところ、「平成三十年度 労働安全衛生大会」にご出席をいただき、心から感謝申し上げます。

また、本日は、ご来賓としまして、業務多忙の中、茨城労働局 労働基準部長 田澤 修二 様のご臨席をいただいております。重ねて、厚くお礼申し上げます。次第でございます。

さて、今さら申し上げるまでもなく、労働安全衛生は、各企業が最優先で取り組むべき重要な課題であり、作業の安全はもとより、作業の環境や健康の管理など、対策の徹底が求められております。無災害を達成するためには、常に油断を戒め、決して注意を怠らない強い意思と行動力を、継続しなければなりません。

そのためには、社員一人ひとりが安全衛生の大切さを自覚し、意識を高めていく必要があります。無災害を継続していくためには、当然のことながら、現場に潜む様々なリスクを的確に分析し、抜けのない備えを構築するとともに、それを実行に移す能力が不可欠となっております。

近年、人口の少子化や高齢化が進む中で、労働安全衛生に関しましては、様々な課題が生じております。特に、限度を超えた過重労働や、長時間労働は、社員の心身を蝕み、前途有為な社員を自殺に追い込むなど、その深刻さを増しており、企業は適切な対応を強く求められております。

国は、今年の六月末に、長時間労働の是正や、多様で柔軟な働き方の実現などを盛り込んだ「働き方改革一括法」を成立させましたが、良好な労働環境の確保とともに、心の健康の保持・増進は、



どの企業にとりましても重要な課題と言えます。

そのようなことから、本日の講演では「事例から学ぶ職場のメンタルヘルス対策」をテーマに、パシフィックコンサルタンツ株式会社の専属産業医 医学博士の荒木 先生からご講演をいただきます。この機会に、荒木先生から多くのことを学び取っていただき、今後の対策に生かしていただければ、主催者として、この上ない喜びでございます。

また、それに続く会員企業による「事例発表」では、今回、タカラビルメン株式会社の新井さんと、佐々木さん、並びに株式会社パイオニア・サービス東日本の羽田さんと、軍司さんから、発表していただくことになっております。二社のご協力に心から感謝申し上げますとともに、ご出席の皆様方におかれましては、発表される貴重な事例の中から、参考となる事項を数多く汲み取っていただき、ぜひ今後の対策に生かされますようお願いいたします。

最後に、この大会が、ビルメンテナンス業の労働安全衛生の更なる向上に寄与するものとなりますことと、ご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。本日は、最後まで、どうぞよろしくお願いいたします。

大会宣言

私たちは、安全・安心、
かつ快適な職場を確保していくため、
より良い職場環境の構築に
全力で取り組んでいくことを、
ここに宣言します。

平成30年10月10日 一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



大会宣言 増田委員長



閉会のことはば 塚越副会長



大会宣言の唱和

過重労働対策が重要 ナンス協会 墜落・転落の防止も

「労働安全衛生大会」報道記事

報道機関：日本工業経済新聞
報道日：2018年（平成30年）10月12日（金）

「労働安全衛生大会」は、10月12日（金）午後2時から、茨城県庁大会堂で開催された。県ビルメンテナンス協会（ナンス協会）の代表として、増田委員長が出席し、大会宣言を行った。増田委員長は、安全・安心、かつ快適な職場を確保していくため、より良い職場環境の構築に全力で取り組んでいくことを、ここに宣言した。

大会では、安全衛生に関する最新の技術や設備の紹介、安全衛生に関する講演、安全衛生に関する表彰式などが行われた。また、安全衛生に関するアンケート調査の結果も発表された。

安全衛生に関するアンケート調査の結果、安全衛生に関する意識は高まっているが、安全衛生に関する知識やスキルは不足しているという結果が出た。また、安全衛生に関する設備や設備の整備状況も、安全衛生に関する意識の高まりに比べて、整備状況は遅れているという結果が出た。

安全衛生に関する意識の高まりは、安全衛生に関する設備や設備の整備状況の向上につながる。安全衛生に関する設備や設備の整備状況の向上は、安全衛生に関する意識の高まりにつながる。安全衛生に関する意識の高まりと安全衛生に関する設備や設備の整備状況の向上は、安全衛生に関する意識の高まりにつながる。

平成30年度会員相互の コミュニケーション促進事業開催

委員長 川上 英則

平成30年度会員相互のコミュニケーション促進事業を11月15日（木）・16日（金）の日程で、筑波山ホテル 青木屋を会場に、会員多数のご参加をいただき、開催しました。

今年度は、講演会の講師に「環境マイスター 新津 春子 先生」をお迎えしました。

新津先生は、羽田空港を「世界で最も清潔な空港」に導いた清掃のスペシャリストで、各メディアで取り上げられてきたこともあり、この度の講演を心待ちにされていた方も多かったのではないのでしょうか。

現在、日本空港テクノ株式会社の唯一の「環境マイスター」として、これまでの経験を基に、指導者のお立場でご活躍されている新津先生は、前向きで多角的、そして誠実さと人間味に溢れる、笑顔が素敵な方でした。

講演では、現場での指導についての具体的な話にも触れ、業界全体の課題でもある“人材教育”の場に活かせる生の声を聴くことができ、改めて、清掃現場の実情と人材の教育について考えさせられました。

その後の懇親会では、同業者だからこそ語り合える共通の課題があり、日頃刺激し合う者同士がコミュニケーションを交わす好機として、親睦を深められたことと思います。

次年度も業界全体の発展のため、研修会、親睦会ともに最良の場を提供してまいりますので、今後とも協会事業へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。



開会のことば 来栖副会長



司会 川上総務委員長

◇ 事業概要

日時：平成30年11月15日（木）～16日（金）

会場：筑波山ホテル 青木屋

参加者数：27社 70名（宿泊30名）

◇ 日 程

1日目

司会：川上総務委員長

1 開 会

2 大山会長あいさつ

講師紹介

3 研 修

テーマ：清掃方法と心構えについて

～ 世界一の羽田空港はどのように作られたか ～

講 師：新津 春子 先生

（日本空港テクノ株式会社 環境マイスター）

4 閉 会

5 懇親会

2日目 朝食後解散



大山会長あいさつ



講師 新津 春子先生



閉会のことば 塚越副会長

環境マイスター 新津春子先生講演会

～世界一の羽田空港はどのように作られたか～

を拝聴して

株式会社アメニティ・ジャパン
三浦 ひとみ

羽田空港の清掃員としてメディアで取り上げられていた新津先生の講演会ということで、この度の研修会を心待ちにしていました。

新津先生の生まれは中国の瀋陽、「自分で何かを考えて工夫していかなければ生きていけない環境で育った」とおっしゃっていました。先生の著書の中にも園児向けの清掃の絵本があることから、小さな頃の習慣は、人の基礎をつくるものだ改めて感じました。

新津先生は、17歳で日本に来られ、清掃の業務に

従事してからは、一つ覚えたら次、また次と、意欲的に仕事に取り組まれました。

その努力が実り、ビルクリーニング技能競技大会の地区予選に出場しましたが、2位となった時に「なぜ1位じゃないのか」と悩み、清掃はただの技術ではなく、優しさが必要であることを学んだそうです。

「優しさ」とは「思う心」、その気づきが基となり、羽田空港を「世界で最も清潔な空港」にまで導くことができた新津先生のお話から、“どんな立場であっても、成長していく意欲が大切であること”を再認識させられました。

講演では、現場での指導についてのアドバイスも多くあり、現場の実情に活かせる生の声を聴けたことがとてもプラスになりました。

これを機に、より良い職場環境づくりに邁進して参りたいと思います。ありがとうございました。



懇親会

第36回 いばらきBMゴルフ大会 開催

11月9日(金)に「美浦ゴルフ倶楽部」において、会員相互のコミュニケーション促進事業の一環として、恒例のいばらきBMゴルフ大会を開催しました。

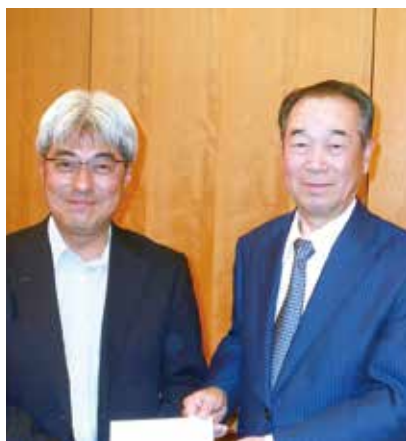
当日は、あいにくの天候でしたが、参加者40名の皆様は雨などものともせず熱戦を繰り広げられ、下記の方々が素晴らしい成績を収められました。

優勝：常岡 慶太 氏 (株トーカンオリエンス)

準優勝：石田 篤史 氏 (株サンアメニティ)

3位：伊藤 進 氏 (株イーエス商会)

今回も会員各位の多数のご参加をいただき、ありがとうございました。



第36回いばらき BMゴルフ大会に参加して

株式会社トーカンオリエンス
常岡 慶太

平成30年11月9日(金)、第36回いばらきBMゴルフ大会が、「美浦ゴルフ倶楽部」で開催されました。

あいにくの曇り空でのスタートとなり、また、午後からは、雨の予報ではありましたが、何とか小雨が少し降る程度でホールアウトすることができました。

この「いばらきBMゴルフ大会」は、本当に豪華揃いですので、優勝などは全く考えておりませんでした。

また、景観は素晴らしいものの、非常に難しい美浦ゴルフ倶楽部ということもあり、自分自身期待もしていませんでしたので、そこで優勝できました

ことは、本当に嬉しく思っております。

家族からは、年々大きくなってきている私のお腹周りや、階段を辛そうに上っている姿から、「きちんと運動をして体重を落とさないと病気になるよ」と言われ、今年の春から軽いトレーニングをするようになりました。今でもゴルフのプレー中、斜面を登ると息があがりますが、今回の優勝はきっとトレーニングの成果が出てくれたものと信じております。

今回一緒にさせていただきました高橋様、杉岡様、引馬様には、乗用カードに表示されるスコアを見ながら最後まで応援していただき、また終始楽しい会話で盛り上げてくださり、本当に感謝しております。

最後になりますが、「いばらきBMゴルフ大会」事務局の皆様、並びに運営に携わられた皆様に心から感謝申し上げます。

また、茨城県ビルメンテナンス協会会員の今後益々のご発展を祈念申し上げ、お礼のご挨拶いたします。

事業継続計画（BCP）策定 に係る研修会の開催

今年に入り、6月の大阪府 北部での震度6弱の大地震、7月の西日本 豪雨と記録的な猛暑、9月の超大型の台風21号の四国・本州上陸と北海道を襲った震度7の大地震など、我が国は、今までにない頻度で大規模な自然災害に見舞われ、甚大な被害が生じております。

このような自然災害の増大は、多くの企業が、電気、水道、ガス、物流などのインフラの深刻な被害によって、事業活動の停止や廃止に追い込まれるリスクを確実に高めております。

また、企業は、自然災害だけでなく、火災・爆発事故、取引先の被災や倒産、設備の故障などの様々な非常事態にも適切な対応を図らなければなりません。

そのため、企業における事業継続計画（以下「BCP」という。）の策定が、従来にも増して重要な課題となっております。

一方、民間の信用調査会社の調査結果では、今年の5月時点で、BCPを策定している本県内の企業は16・2％に留まり、BCPが後回しにされている傾向が強いと指摘をされております。

確かに、BCPの策定はハードルの高い課題と言えますが、ビルメンテナンス企業がBCPを策定することで、非常事態下でも事業を継続し、平時の体制に速やかに戻すことができれば、建物のオーナーに加え、建物に入居するテナント事業者の信頼も得ることになり、企業価値を高めるだけでなく、企業としての社会的な責任を果たすことにもなります。

そのようなことから、当協会では、ビルメンテナンス業に特化したBCPに最も精通された三橋源一先生を講師にお迎えし、9月20日（木）にBCP策定に係る研修会を開催しました。



司会 川上総務委員長



大山会長あいさつ





講師 三橋 源一先生

◇研修会の概要

日 時：平成30年9月20日（木）午後2時
 講 師：三橋 源一 先生（BCコンサルタント共衛 代表）
 会 場：茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
 出席者：50名（22社）

◇研修会の次第

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 1 開会 | 司会：川上総務委員長 |
| 2 大山会長あいさつ | |
| 3 講師紹介 | 三橋 源一 先生 |
| 4 研修 | テーマ：ビルメンテナンス企業における
事業継続計画（BCP）の策定 |
| 5 閉会 | |

◇研修の要旨

BCPとは、「企業が、いかなる状況（軽微・甚大・壊滅）に見舞われても、優先順位に基づく重要業務を、事業継続戦略を用いて目標復旧時間内に再開し、事業を継続すること」と定義されます。

ここで、「いかなる状況」とは、必要資源の確保が困難になることを、「優先順位に基づく重要業務」とは、経営視点から優先的に再開する業務を、「目標復旧時間内に再開」とは、経営判断から中断が許される時間内に復旧・代替することを、それぞれ意味します。

「事業の継続」とは、まず生き残る（防災）、そして生き続けるために供給責任を果たす（経営）ことです。

重要業務（以下「中核事業」という。）の選定方法では、選定する上での要素が重要となります。要素の内容は、優先順に1公共性・社会的責任、2重要顧客への供給責任、3収益性、4経営戦略上の課題、5商品価値・ブランドの5項目となります。それらを縦軸に置きます。

次に、事業（顧客又はサービス項目）を横軸に置き、縦・横の表を作ります。

そして、事業ごとに縦軸の各要素を、3段階（◎影響大、○やや影響あり、△ほぼ影響なし）で評価し、記号を記入します。その結果から、事業ごとにA・B・Cの総合評価を行い、A評価となった事業を中核事業とします。

目標復旧時間の策定も重要となりますが、ビルメンテナンス業界では、トイレから取り組んでみるとよいです。

その理由は、いかなる状況下でもトイレは必要であり、トイレは「待ったなし」のため、目標復旧時間0日を前提にして備えを考えなければなりません。

トイレ不足予想数は南海トラフ地震で9,523万回分、首都直下型地震で5,512万回分と言われています。例えば、4人家族では、トイレを7日間に140回使用します。

帰宅困難者を対象とする避難所でのトイレの確保を中核事業とした場合、目標復旧時間0日を前提に検討しますと、「いかなる状況下」でも目標復旧時間0日を達成するためには、水の確保が困難となる最悪の事態を想定しなければなりません。そのためには、水を使わない簡易トイレを予想される回数分、現場に備蓄する必要があります。後は、予算の問題をクリアできれば、BCPが策定できたも同然です。

結びに、BCPの主旨を端的に表現しますと、企業が、いかなる状況に見舞われても、限られた資源を中核事業に集中し、期限内に供給責任を果たそうとするものと言えます。また、BCPは、合理的な根拠に基づく一連の手続きでもあります。

ビルメンテナンス企業が、果敢にBCPの策定に取り組まれ、厳しい状況下でも「事業の継続」又は「早期の復旧」を可能とする態勢の整備を図られますことを、心から願うものです。

会員告知板

新規入会（平成 30 年 12 月 1 日付）

(株)茨城興産

代表者：代表取締役 長谷川 毅
所在地：〒311-4153 茨城県水戸市河和田町 179-1
TEL：029-251-7771 FAX：029-251-7774

(株)フロム常陸

代表者：代表取締役 川又 忍
所在地：〒310-0852 茨城県水戸市笠原町 1576-7
TEL：029-350-3765 FAX：029-350-3781

代表者・所在地の変更

(株)トーカンオリエンス

(変更前) 代表者：代表取締役 三瓶 晴彦
〒310-0804 茨城県水戸市白梅 1-6-22-102



(変更後) 代表者：代表取締役社長 三瓶 佑樹
〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 85-5-A-06

代表者の変更

日本設備管理(株) 取手支店

(変更前) 代表者：支店長 林 克次



(変更後) 代表者：支店長 今井 喜由

退会（平成 30 年 9 月 30 日付）

(有)戸頃建物サービス

上記については、「平成 30 年度版 会員名簿」（平成 30 年 7 月・（公社）全国ビルメンテナンス協会発行）記載事項を基にしています。

理事会だより（平成 30 年 8 月～11 月開催分）

第 10 回常任理事会

日時 9 月 12 日（水） 15：00～16：30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・塚越副会長、石田・川上・増田各常任理事
事務局（砂押専務理事、田山）
議 事 (1)各委員会・その他事業の進捗状況等について
(2)その他

第 11 回常任理事会

日時 10 月 10 日（水） 10：30～11：45
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・塚越副会長、石田・川上・増田各常任理事
事務局（砂押専務理事、田山）
議 事 (1)平成 30 年度労働安全衛生大会の開催について
(2)その他

臨時常任理事会

日時 11 月 15 日（木） 16：30～17：10
場所 筑波山ホテル 青木屋
出席者 大山会長、来栖・塚越副会長、池田・石田・川上・増田各常任理事
事務局（砂押専務理事、田山）
議 事 (1)新規入会申込みの取扱いについて
(2)平成 30 年度ビルクリーニング技能検定（1 級）受検準備講習会の運営について
(3)その他

各委員会だより

建物衛生委員会

◇ 第3回委員会

日時 10月31日（水） 15:00～16:30

場所 協会 会議室

出席者 石田委員長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・篠崎・鹿嶋各委員
事務局（砂押専務理事、田山）

議事 (1)平成30年度ビルクリーニング技能検定（1級）受検準備講習会の運営について
(2)平成31年度事業計画策定会議の開催について
(3)報告事項
(4)その他



ビルクリーニング技能検定（1級）の実技試験内容確認

設備保全委員会

◇ 第4回委員会

日時 8月22日（水） 15:00～16:30

場所 協会 会議室

出席者 池田委員長、植田・竹内副委員長、池島・松田・薮・阿久津各委員
事務局（砂押専務理事、田山）

議事 (1)平成30年度技術者研修会の開催について
(2)研修会のテーマ・講師等について
(3)研修会当日の役割分担等について
(4)その他

広報委員会

◇ 第5回委員会

日時 11月13日（火） 15:00～16:30

場所 協会 会議室

出席者 田口委員長、古市副委員長、事務局（砂押専務理事、田山）

議事 (1)茨協ニュース（第102号）の発行について
(2)その他

編集会議

日時 11月26日（月） 15:00～17:00

場所 協会 会議室

出席者 田口委員長、古市副委員長、舘・鈴木・田邊各委員
事務局（砂押専務理事、田山）

議事 (1)茨協ニュース（第102号）の編集・校正作業等について
(2)その他



平成31年 新春賀詞交歓会 開催のお知らせ

期 日 平成31年1月16日(水)
時 間 午前11時開会 (受付は午前10時より)
会 場 水戸プラザホテル 2F「ボールルーム」
水戸市千波町2078-1
TEL 029-305-8111
会 費 1名様 10,000円

会員皆様の多数のご参加をお待ちしております



茨城労働局からのお知らせ

茨城県 最低賃金

平成30年
10月1日から
(時間額)

822 円

26円
UP!!

最低賃金に関する特設サイト
<http://www.saiteichingin.info/>
WEBで確認!

最低賃金制度

検索



最低賃金に関するお問い合わせは
茨城労働局または最寄りの労働基準監督署へ
茨城労働局ホームページアドレス
<https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

編集後記

「働き方改革」

皆さんの会社では、何か具体的な取り組みが進んでいますか？そもそも「働き方改革」とは、2016年に内閣が提唱した「多様で柔軟な働き方を選択できる社会の実現に向けた取り組み」「一億総活躍社会の実現に向けた最大のチャレンジ」

では「一億総活躍社会」とは？…

言葉としては世の中に溢れていますが、皆さんの実感としてはどうでしょうか。人ごとですか？

「働き方改革」と一言でいっても、個人個人が置かれている立場によって、「働き方改革」が示すもののとらえ方は様々です。目指すものも様々。

国としては、働く人を増やして税収を増やし日本の財政を健全化したい。

経営者であれば、社員に幸福に働いてもらいながらできるだけコストを抑えて生産性を上げたい。

働く側から見れば、ワークライフバランスの適正化、残業時間の減少、働きたい時間に働く等個人のライフスタイルに合わせた多様な働き方の実現。（労働時間は短く、賃金はより多くが理想？）によって課題も対策もそれぞれ。

しかし、気持よく働き、自己実現できる環境を作るという意味で、目指すところは一つかもしれません。

実際に、「効果・効率的な仕事の仕方の実現」「社員の健康増進」という考え方のもと、生産性の高い働き方の実現に取り組んでいる企業もあります。

皆さんの会社でも、「どうせ何も変わらない」「自分の会社には関係ない」ととらえるのではなく、少しでも幸福な人生を送れるよう、議論し改善に向けた取り組みを始めてみてはいかがでしょうか。

私たち「広報委員会」においても、微力ながら、編集会議のたびに「会員の皆様に還元できるものは何か」「いかに役立つ情報を発信できるか」を話し合っています。

今後も「IBAKYOUNEWS」の発行を通じて、皆さんの労働環境改善のための「働き方改革」の役に立てるよう取り組んでいきたいと思っています。

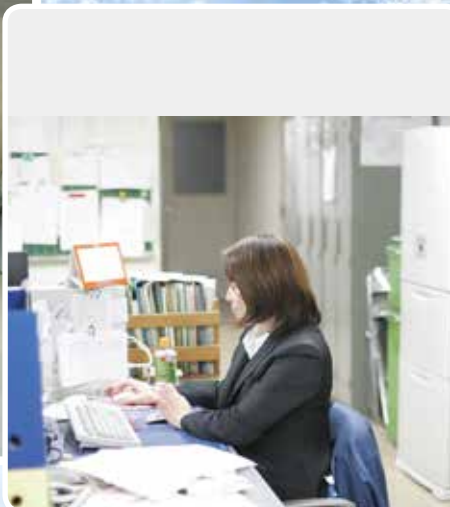
茨城グローブシップ（株） 古市 茂樹



今号の編集者

委員長	田口 順章	（株）ともゑ
副委員長	古市 茂樹	茨城グローブシップ（株）
委員	舘 由紀夫	新生ビルテクノ（株）
	鈴木 貴志	（株）クリーンジャックシステム
	田邊 弘之	JR水戸鉄道サービス（株）

いつもありがとう



我が社の主役たち



責 任 者 会長 大山 進
編集責任者 広報委員長 田口 順章
発 行 回 数 年3回
印 刷 所 有限会社クリエイティブサンエイ

発行所

茨城県水戸市千波町1918

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

TEL 029-305-5111

FAX 029-305-5112

E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<http://www.ibaraki-bma.or.jp/>

